

- ジオパークの見所
- 世界文化遺産
- キリシタン関連







**1 島原城**  
Shimabara Castle  
1618年から7年の歳月をかけて築かれた島原城。復元された天守閣の内部にはキリシタン史料や郷土史料などを展示。周囲の堀には桜(春)、菖蒲(初夏)、蓮(夏)の花が咲き誇ります。島原城七万石武將隊によるおもてなしや演舞披露なども楽しめます。

(株)島原観光ビューロー  
TEL.0957-62-4766



**2 武家屋敷**  
Samurai Residence  
島原城下に残る下級武士の武家屋敷。茅葺き屋根の3棟が現存し、往時の雰囲気を与えています。街路の中央の水路は豊かな湧水を引いたもので、生活用水として大切に守られてきました。

島原市しまばら観光課  
TEL.0957-63-1111



**3 島原温泉**  
Shimabara Spa  
肌に優しい中性の泉質は、慢性的な皮膚病や切り傷、火傷などに効果があるといわれています。飲用もでき、慢性消化器病、糖尿病、痛風、肝臓病にも効果があります。また市内7カ所に飲泉所がありますので、気軽に温泉を楽しむことができます。

島原市しまばら観光課  
TEL.0957-63-1111

**鯉の泳ぐまち** The Town of Swimming Carp  
どこか懐かしい雰囲気の街路には湧水が流れ、色鮮やかな錦鯉を目にすることができます。観光情報拠点の「清流亭」や静寂の時間を過ごすことができる水屋敷「四明荘」など、水の都と呼ばれる島原の代表的なスポットです。



**4 観光交流センター 清流亭**  
Seiryutei Tourism Exchange Center  
観光交流センター 清流亭  
TEL.0957-64-2450



**5 湧水庭園「四明荘」**  
Yusui Teien Shimeiso  
湧水庭園「四明荘」  
TEL.0957-63-1121

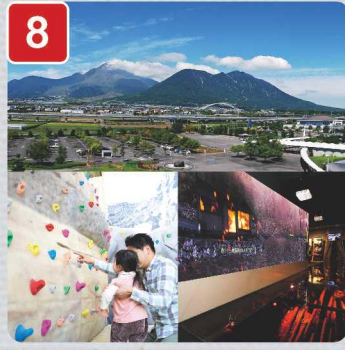
**花公園**  
Flower Park



**6 しまばら火張山花公園**  
Shimabara Hibaryama Flower Park  
花の種類  
菜の花、桜、しだれ桜、つつじ、ホビー、秋桜、ひまわり  
しまばら火張山花公園  
NPO法人 芝桜公園をつくる会  
TEL.0957-62-3986  
((株)島原観光ビューロー)



**7 有明の森フラワー公園**  
Ariake no Mori Flower Park  
花の種類  
菜の花、桜、サルビア、秋桜  
有明の森フラワー公園  
TEL.0957-68-5252



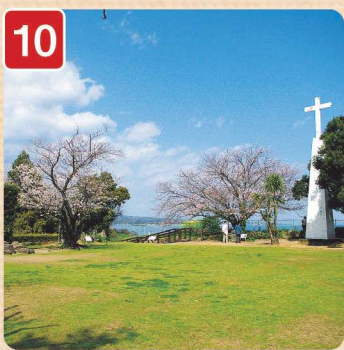
**8 がまだすドーム 雲仙岳災害記念館**  
Mt. Unzen Disaster Memorial Hall  
ジオと火山の体験ミュージアム「がまだすドーム」がリニューアルオープン。大噴火シアターへの新コンテンツの追加や、普賢岳に見立てた体験アトラクションが楽しめる「こどもジオパーク」、火山や防災を楽しむ学べる「ワンダーラボ」の導入など新たな魅力が加わります。

がまだすドーム 雲仙岳災害記念館  
TEL.0957-65-5555



**9 九州オルレ島原コース**  
Kyushu Olle Shimabara Course  
日本で最も新しい山「平成新山」を眺めながら、3.5~4時間で歩ける10.5kmのコースです。

島原市しまばら観光課  
TEL.0957-63-1111



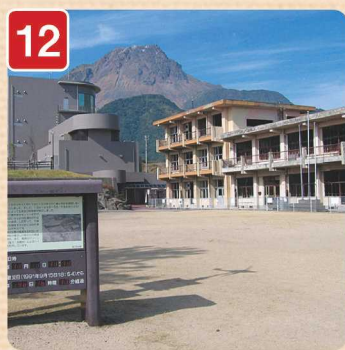
**10 世界文化遺産 原城跡**  
Hara Castle Ruins  
1637年に勃発した島原・天草一揆の終焉の地。この一揆をきっかけに江戸幕府は鎖国を完成させ、潜伏キリシタンは自分たちで信仰を続けることを余儀なくされました。発掘調査では、一揆勢が立て籠もった城内から、メダイや十字架などの信心具とともにおびただしい数の人骨が出土しています。

(一社)南島原ひまわり観光協会  
TEL.0957-65-6333



**11 有馬キリシタン遺産記念館**  
Arima Christian Heritage Museum  
南島原市におけるキリシタンの伝来期から繁栄期までの歴史を示す史跡日野江城跡や潜伏のきっかけとなる島原・天草一揆の舞台となった原城跡のほか、キリシタン墓碑やセナリヨなど市内のキリシタン関連遺産をわかりやすく解説します。また、史跡から出土した遺物や遺構のレプリカなども展示しています。

有馬キリシタン遺産記念館  
TEL.0957-85-3217



**12 旧大野木場小学校被災校舎 大野木場砂防みらい館**  
Onokoba Sabo Miraikan  
平成噴火の災害と砂防工事を主体とした復興事業の様子を紹介する火山展示館です。敷地内には、大火砕流で焼失した旧大野木場小学校の校舎が、被災当時のまま保存展示されています。

大野木場砂防みらい館  
TEL.0957-72-2499



**13 道の駅ひまわり**  
Rest Area Himawari  
道の駅ひまわり  
TEL.0957-61-0771

**14 西望公園・西望記念館**  
Seibou Park・Seibou Museum  
西望記念館  
TEL.0957-85-2922

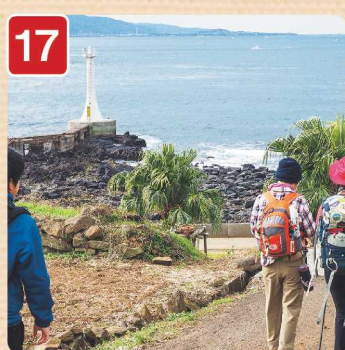
**イルカウォッチング** Dolphin Watching  
島原半島と天草の間の早崎海峡には、約200頭のハンドウイルカが生息し、その姿を見ることが出来ます。※天候等にもよりますが、船が出航すれば、高確率で見ることが出来ます。

**15 南島原イルカウォッチング**  
小さなお子様から家族みんなで楽しめるよう、いつも笑顔でお待ちしています。

南島原イルカウォッチング  
TEL.0957-87-4640

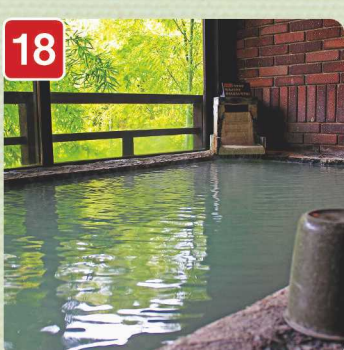
**16 口之津イルカウォッチング**  
口之津港から島原方面へ車で3分。非常に高い確率でイルカに遭遇できます。

口之津観光船企業組合  
TEL.0957-86-4433



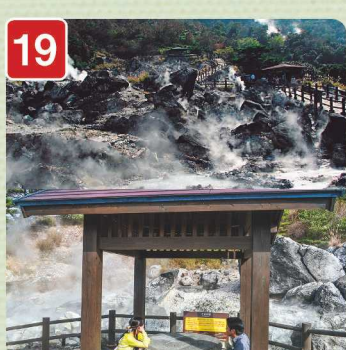
**17 九州オルレ南島原コース**  
Kyushu Olle Minamishimabara Course  
平成27年11月認定されたトレッキングのブランド。温暖で景観に富んだコースには「アコウ群落」や瀬詰崎灯台など見どころ豊富です。3~4時間で歩ける10.5kmのコースです。

南島原市商工観光課  
TEL.0957-73-6633



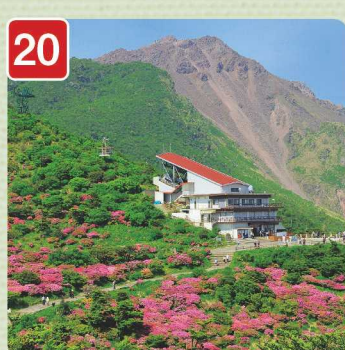
**18 雲仙温泉**  
Unzen Spa  
雲仙は元来「温泉」と書いて「うんぜん」と読まれていた歴史を持つ地域です。四季折々の自然と温泉により日本初の国立公園に指定され、明治・大正期には多くの外国人が避暑地として訪れた観光地です。そのお湯は硫黄を含んだ強い酸性泉のため、殺菌、美肌や皮膚病全般に効果があるといわれています。

(一社)雲仙観光局  
TEL.0957-73-3434



**19 雲仙地獄**  
Unzen Hells  
雲仙温泉を代表する観光名所。大叫喚地獄やお糸地獄など30余りの地獄からなります。新たに蒸し釜や地熱を体感できるベンチなどが整備されました。

(一社)雲仙観光局  
TEL.0957-73-3434



**20 仁田峠(ロープウェイ)**  
Nita Pass  
仁田峠展望所および第二展望台からは、雲仙火山の噴火によって作られた景観が一望できます。晴れた日には、阿蘇・天草・霧島までも望める半島随一の絶景ポイントです。

雲仙ロープウェイ  
TEL.0957-73-3572



**21 普賢岳新登山道**  
Mt. Fugen-dake New Trail  
平成24年5月に開通した、日本で一番新しい山「平成新山」を間近に望む登山道です。生きている地球、たくましく美しい植物たちに出会えるコースは、四季折々に楽しむことができます。

(一社)雲仙観光局  
TEL.0957-73-3434



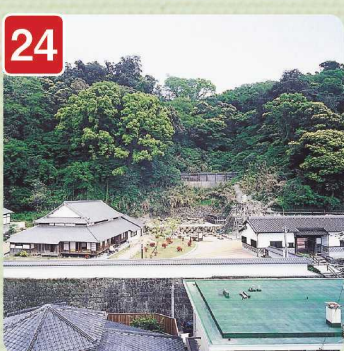
**22 小浜温泉**  
Obama Spa  
小浜温泉は「肥前風土記」(713年)に記されているほど歴史は古く、潮の香りと湯煙立ちのぼる夕日が美しい海辺の温泉地です。江戸時代に小浜温泉の湯が病に効くことが知られ、世に広まったといわれています。

小浜温泉旅館組合  
TEL.0957-74-2672



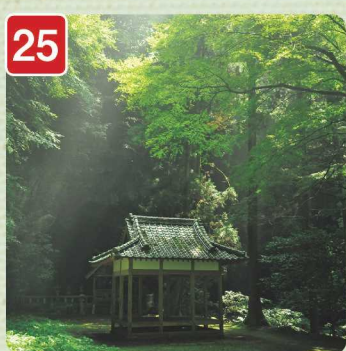
**23 足湯「ほっとふっと105」**  
Hot foot 105  
年間20万人が訪れる人気スポットの長さ105mの日本一長い足湯。足湯のほか、高温の蒸気を利用した蒸し釜では野菜などを蒸して召し上がることができます。

小浜温泉旅館組合  
TEL.0957-74-2672



**24 本多湯太夫邸(小浜歴史資料館)**  
Honda Yudayu Residence (Obama History Museum)  
1614(慶長19)年から代々小浜温泉発展の礎を築いてきた本多湯太夫の邸宅跡です。「湯太夫」とは、島原藩から温泉の管理を任されていた称号のことです。資料館内には本多湯太夫の功績や小浜温泉の歴史などが数多く展示されています。

小浜歴史資料館  
TEL.0957-75-0858



**25 岩戸神社**  
Iwadojinja  
樹齢300年を超えるヒノキや杉などの巨木に囲まれ、静かなたたずまいを構える水源の森。うっそうとした緑に包まれた岩戸神社は、古くから「岩戸さん」の愛称で地元の人々に親しまれている神社で、縄文人が住んでいたといわれている洞窟が御神体です。

雲仙市観光物産課  
TEL.0957-38-3111



**26 神代小路・鍋島邸**  
Koujirokuuji, Residence of Nabeshima  
佐賀鍋島藩・神代領の領主鍋島氏が作った街です。鍋島陣屋敷跡を中心とした神代小路地区は、国の重要伝統的建造物群保存地区。江戸の昔が偲べれます。

雲仙市神代小路 歴史文化公園鍋島邸  
TEL.0957-61-7778